

内定者の声①



氏名：TLさん
出身：ベトナム
大学：ベトナム国家大学外国語大学
専攻：日本語学科
内定先企業：メーカー

【1】NARFに参加して良かったことを教えてください。

参加したおかげでNARFでしかできない貴重な経験を得て、多くのことを学びました。たくさんの外国人の友達との素晴らしい出会い、日本での就職活動、失敗の苦さ、内定を頂いた瞬間の高揚した気持ちなど自分にとってすべては初体験であり、NARFでしか味わえない感動です。今回体験したことはこれからの長い道のりにおいて私の原動力であり、一生忘れられない思い出です！

【2】日本に来る前に準備したことは何ですか？

参加した際、日本にいたので他の学生と違って来日の準備をする必要がありませんでした。

【3】面接の際、心掛けていたことや工夫していたことがあれば教えてください。

- ・自分についてどのように表現するか
- ・どうやって他人と違ってアピールできるか
- ・応募したい仕事に応じて自分の長所と性格をアピールすること
- ・逆質問を事前に準備すること
- ・いつも笑顔で質問を答えること

【4】これからNARFに参加する後輩達へメッセージをお願いします。

一番大切なのは自分のことをよく分かる点です。なぜかという、もし自分のこともちゃんと理解できないなら、面接官にアピールできないからです。参加者はアジアの有名な大学から出身した優秀な学生ばかりですので自分ならではのことをみつけるべきだと思います。そして面接官にいい印象を与えるためにいつも笑顔で答えることも大事です。質問に対してすぐ回答できない場合、笑いながら考えるのは時間延長の方法の1つだと思います。

内定者の声②



氏名：URさん
出身：インド
大学：プネー大学
専攻：日本語学科
内定先企業：メーカー

【1】NARFに参加して良かったことを教えてください。

日本語を勉強し始めてから日本で働くことが私の夢になりましたが、NARFのおかげでその夢が叶いました。日本へ行って有名な日本企業の面接を受けることができ、NARFのメンターの指導のおかげで志望企業に内定を頂くことができ、アジアの様々な国の友達もできたので、NARFに参加して本当に良かったと思います。

【2】日本に来る前に準備したことは何ですか？

日本に行く前に、日経HRに送って頂いた2冊の本を読み、ワークシートや「よく聞かれる質問」を全て回答してみました。昨年NARFに参加した先輩に色々教えてもらい、大学の先生とNARFのメンターにトレーニング面接をして頂きました。最初は緊張して大変で、自分が言いたいことがはっきり伝わるかどうか心配だったのですが、メンターと先生と先輩の指導のおかげで自信を持って話せるようになりました。

【3】面接の際、心掛けていたことや工夫していたことがあれば教えてください。

私は面接の時すごく緊張してしまう人なので、緊張せずに、笑顔で、自信を持って話すことを心掛けていました。そして、どんな質問でも、自分の長所や頑張りたい気持ちが伝えるように答えることを心掛けていました。企業のこともしっかり勉強しておき、企業はどんな特徴を求めているのかを知っていたので、自分がその特徴を持っていることが伝えるように答えました。

【4】これからNARFに参加する後輩達へメッセージをお願いします。

NARFに参加すれば人生が変わるので、自分の性格と強みを理解し、将来やりたいことを見つけ、メンターの指導通りにして頑張ってください！皆さんの夢が叶いますように！

内定者の声③



氏名：KWさん
出身：タイ
大学：チューラーロンコン大学
専攻：文学部日本語専攻
内定先企業：メーカー

【1】NARFに参加して良かったことを教えてください。

NARFの皆さんがとても優しく、面接に関する情報などの就活に役に立つことを教えてくれたところが一番良かったです。そのおかげで、私は安心して就活に挑むことができました。また、イベントで様々な企業の方と話すことができるため、その度に自分のこれからやりたいこと、働きたい分野、または自分の目標が明確になりました。そのため、内定がもらえなくても、このイベントでの経験はとても貴重な経験になると思います。

【2】日本に来る前に準備したことは何ですか？

面接の練習を主にしました。日本に行く前、NARFのスタッフさんが面接の練習をしてくれますが、その時自分からも連絡して、計3回も面接の練習をしました。また、SPIなどの就活生向けのテストも受けないといけなかったので、その勉強もしました。

【3】面接の際、心掛けていたことや工夫していたことがあれば教えてください。

なるべく自分らしくいるように心がけていました。緊張して自分が自分ではいられなくなるのは誰もが経験したことがあることだと思いますが、面接で自分に合う企業に出会うためには自分らしさを出さないといけないと思います。また、嘘をつかないことと、大袈裟に自分をアピールしすぎず、企業の方に自分のいいところと悪いところを把握してくれるようにうまく話すことも大切だと思います。

【4】これからNARFに参加する後輩達へメッセージをお願いします。

自分を信じて、面接に挑んで欲しい！今まで準備してきたこと、勉強してきたことは絶対に無駄にならないので、自信を持って、精一杯頑張ってください。

内定者の声④



氏名：ZQさん
出身：中国
大学：北京大学
専攻：日本史学科
内定先企業：メーカー

【1】NARFに参加して良かったことを教えてください。

日本の就職活動はどんな感じなのか、面接の流れや特徴は何なのか少しわかることができました。日経HRのスタッフから面接指導、様々なアドバイスを頂き、本当にありがたいと思います。また、アジア各国の参加者に会い、友達がたくさんできた一方、彼達から色々学べました。個人として、かなり成長したと思っています。

【2】日本に来る前に準備したことは何ですか？

NARFから頂いた2冊の本を真面目に読みました。面接の準備にすごく役立ちました。そして、自分のことについて分析し、自分の人物像や面接でどうやって自分をアピールするのかを深く考えました。また、企業研究にも力を入れました。面接を受ける会社の業界、実績、自分の国での活動など色々調べ、自分の知識をどう生かせるかを考えました。

【3】面接の際、心掛けていたことや工夫していたことがあれば教えてください。

緊張せずに落ち着いて自分らしさを出すように頑張りました。そして、1つの面接が終わり次第、できるだけメンターさんのところに行って、不安なところや答え辛かった質問などについてメンターさんと相談するのは重要だと思います。

面接では、質問に対する受け答えだけでなく、人柄や雰囲気や立ち居振る舞いなど全部面接官に見られると思います。清潔感のある身だしなみや服装、基本的なビジネスマナーを心掛けるのも面接官に好印象を与られます。

【4】これからNARFに参加する後輩達へメッセージをお願いします。

日本で就職したいなら、NARFをおすすめです。一週間は短いですが、本当に素晴らしい経験でした。面接会までは、しっかりと自己分析と企業研究をやりましょう。色々な準備を通して、自分はどんな人なのかにも一層理解できます。面接中に社会人、ビジネスパーソンとなるにふさわしい人物であることを企業にアピールできるように、基本マナーを自分のものにして自然に実行できるように頑張らしましょう！